

2026 年 2 月 12 日

各 位

会社名 K L a b 株式会社
 代表者名 代表取締役社長 真田 哲弥
 (コード番号 : 3656)
 問合せ先 取締役 高田 和幸
 E-mail ir@klab.com

特別利益及び特別損失の計上並びに 2025 年 12 月期連結業績と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2025 年 12 月期第 4 四半期連結会計期間において、特別利益及び特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2025 年 12 月期（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）の通期連結業績につきまして、前期実績との差異が生じたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

当社は、2025 年 10 月に、コスト削減の一環として本社オフィスを縮小移転いたしました。これに伴い、事務所移転に伴う支度金 209,478 千円を特別利益に計上いたしました。

2. 特別損失の計上について

ソフトウェア資産に計上しておりました複数本のカジュアルゲームの新規開発費用につきまして、直近のプロジェクトの進行状況等を踏まえ、ソフトウェア資産における将来の回収可能性を慎重に検討した結果、当該ソフトウェアの帳簿価額の全額を減損処理することといたしました。これにより、減損損失 81,400 千円を特別損失に計上いたしました。

3. 2025 年 12 月期連結業績と前期実績との差異について

(単位 : 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (2024 年 12 月期)	8,306	△1,342	△1,280	△2,782	△62.91 円
当期実績 (B) (2025 年 12 月期)	6,856	△1,304	△1,421	△4,176	△73.53 円
増減額 (B - A)	△1,450	37	△140	△1,393	
増減率 (%)	△17.5	—	—	—	

(差異の理由)

売上高につきましては、新作タイトルのリリースによる売上の積み上げができなかったことに加え、既存のゲームタイトルにおいて、運営期間の長期化に伴う売上高が漸減傾向となったことから、前期から減少いたしました。

一方で、早期の黒字転換を図るべく、コストコントロールの徹底、業務内容の見直し、人員削減並びにオフィスの縮小移転等、固定費の削減に一段と注力した結果、営業利益の赤字幅は前期から改善いたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、有価証券を複数銘柄売却したことに伴う投資有価証券売却益 1,637,461 千円 ([2025 年 6 月 24 日付開示](#)及び [2025 年 10 月 2 日付開示](#))、上記 1. に記載の事務所移転に伴う支度金 209,478 千円を特別利益に計上した一方で、希望退職の募集の実施に伴う特別退職金 41,483 千円 ([2025 年 7 月 18 日付開示](#))、『EA SPORTS FC™ TACTICAL』に係るソフトウェア資産の減損損失 ([2025 年 8 月 7 日付開示](#)) 及び上記 2. に記載のカジュアルゲームに係るソフトウェア資産の減損損失 4,508,098 千円を特別損失に計上したことにより、前期から赤字幅が拡大いたしました。

以上